

⑪ 公開実用新案公報 (U) 昭60-113134

⑤Int.Cl.
B 21 D 39/04
51/32
F 16 L 33/00

識別記号 庁内整理番号
6689-4E
7225-4E
7244-3H

⑩公開 昭和60年(1985)7月31日
審査請求 有 (全2頁)

⑪考案の名称 円筒状被加工物のカシメ装置

⑪実願 昭58-204533
⑪出願 昭58(1983)12月29日

⑪考案者 西田 勇 黒部市三日市3874番地
⑪出願人 株式会社 トヨツクス 黒部市前沢910番地
⑪代理人 弁理士 早川 政名

⑫実用新案登録請求の範囲

固定ベースと、この固定ベースに重なり合つて正逆回転可能に支持される可動ベースとを備え、前記固定ベースには、被加工物の挿入孔と、該挿入孔を中心にして周縁から固定ベース外周部へ向かって放射状に延び、夫々等長で且つ周方向に等間隔において配される複数のスライド溝とを形成し、該スライド溝に夫々カシメ爪をスライド可能に嵌め合わせ、可動ベースには、前記固定ベースの挿入孔と同心上に重なり合う中心孔と、この中心孔外周の同心円上から可動ベース外周部へ向かって延び、外端が可動ベースの正転方向前方へ偏位し、前記スライド溝と同数で且つ周方向へ等間

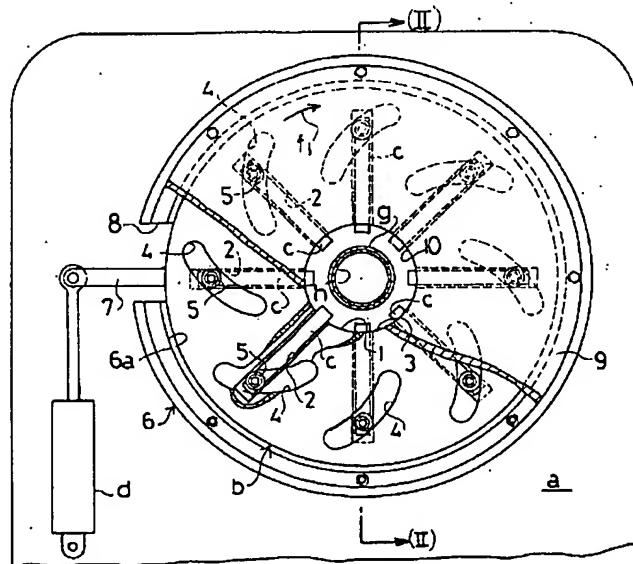
隔をおいて配されるガイド溝とを形成し、これらガイド溝を夫々スライド溝と交差させその交差部にカシメ爪を支持した円筒状被加工物のカシメ装置。

図面の簡単な説明

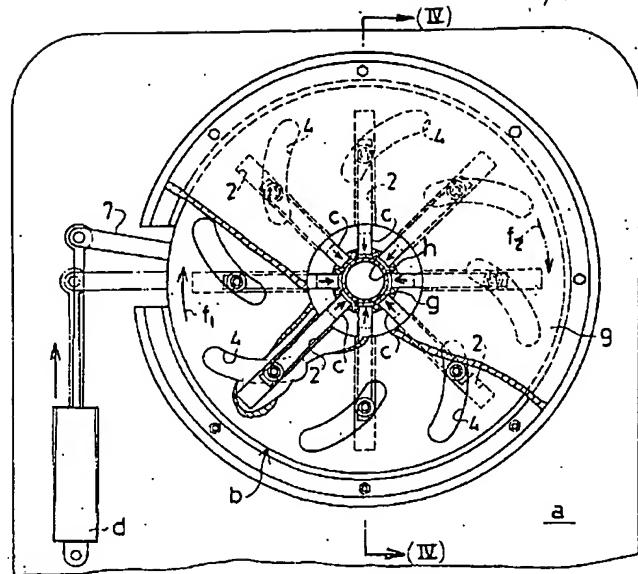
第1図は本考案カシメ装置の一実施例を示す一部切欠正面図、第2図は第1図のII-II線に沿える拡大断面図、第3図は装置の作動状態を示す一部切欠正面図、第4図は第3図のIV-IV線に沿える拡大断面図である。

尚図中、a…固定ベース、b…可動ベース、c…カシメ爪、d…回転用シリンダ、1…挿入孔、2…スライド溝、3…中心孔、4…ガイド溝。

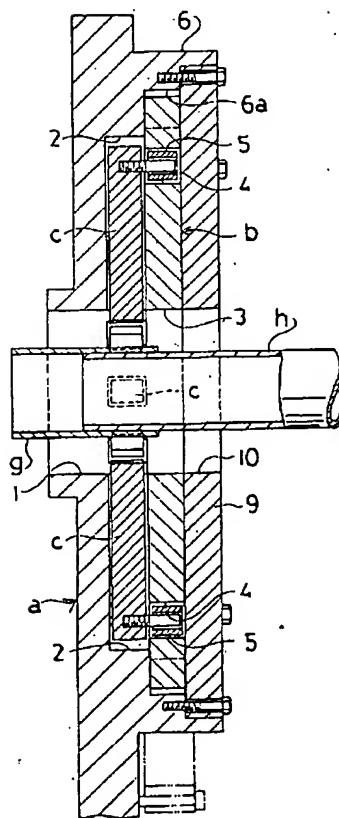
第1図



第3回



第2図



第4回

